

## 2026年6月の本棚①：「雨の楽しみ」

## 一般書

順位	タイトル	著作名	出版者	出版年
1	雨の日には…	相田 みつを	文化出版局	1993.10
2	日本語を味わう名詩入門 12	草野 心平	あすなろ書房	2012.5
3	いま、会いにゆきます	市川 拓司	小学館	2003.3
4	クローバー・レイン	大崎 梢	ポプラ社	2012.6
5	この恋は世界でいちばん美しい雨	宇山 佳佑	集英社	2021.6
6	トオリヌケキンシ	加納 朋子	文藝春秋	2014.10
7	雨のなまえ	窪 美澄	光文社	2013.10
8	雨の日は、一回休み	坂井 希久子	PHP研究所	2021.6
9	雨の日も、晴れ男	水野 敬也	文藝春秋	2008.6
10	雨降る森の犬	馳 星周	集英社	2018.6
11	雨上がり月霞む夜	西條 奈加	中央公論新社	2018.11
12	雨夜の星たち	寺地 はるな	徳間書店	2021.6
13	山桜記	葉室 麟	文藝春秋	2014.1
14	死神の精度	伊坂 幸太郎	文藝春秋	2005.6
15	猫にならって	佐川 光晴	実業之日本社	2023.2
16	竜の涙	柴田 よしき	祥伝社	2010.2
17	六月の夜と昼のあわいに	恩田 陸	朝日新聞出版	2009.6
18	ひとりの時間	華恵	筑摩書房	2007.10
19	雨はコーラがのめない	江国 香織	大和書房	2004.5
20	結婚しても、しなくても	岸本 葉子	マガジンハウス	1999.1
21	雨音を、聴きながら。	阿川 佐和子	大和書房	2025.6
22	休むヒント。	群像編集部	講談社	2024.4
23	そんな日の雨傘に	ヴィルヘルム・ゲナツィー	白水社	2010.6